

## 「難治てんかんへの新規抗てんかん薬の使用効果の検討」

### 1. 研究の対象

当科で新規抗てんかん薬によるてんかん治療を受けた患者様が対象となります。

### 2. 研究期間

2020年12月～2023年11月

### 3. 研究目的・方法

2007年以降に発売された新規抗てんかん薬は、小児への十分な経験がまだ蓄積されておられません。脳の機能の問題による重度の障害と、てんかんの治療成績の関係をj知るために、この臨床研究を開始しました。重度の障害をお持ちの方とそうではない方と分けてカルテを参照し成績に差があるかを検討します。

患者様の氏名などの個人情報jは省いた形での臨床研究になりますので、個人情報が外部に漏れることはありませんのでご安心ください。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

当科で新規抗てんかん薬による治療を受けた患者様のカルテを参照し、合併症の有無、治療薬、併用薬、副作用などを比較します。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒989-3126 仙台市青葉区落合4丁目3-17

電話：022-391-5111（代表）

研究責任者：宮城県立こども病院 神経科 富樫紀子